

子どもたちの未来と被ばくを考える会・入会のお願い

2011年3月11日東北地方太平洋沖地震による地震と津波で東京電力の福島第一原発がメルトダウンし、自然界に大量の放射能を放出してしまいました。福島原発は一年経った今も自然界に放射能を出し続けていて予断を許さない状況が続いています。今まで、経験した事がない原発震災の中で、これからの子どもたちは否応なしに放射能と向き合わねばならない時代に入ってしまった。しかし、子どもは大人の何倍もの放射能の影響を受けると言われています。子どもたちに、これ以上余分な被ばくをさせたくありません。放射能は拡散せずに閉じ込める事が世界的な合意です。私たちは、放射能被ばくから避難してきた子どもたちを受け入れるとか、被災を免れた和歌山の地だからこそできる支援の方策を提案しています。安全な食物を提供できる環境こそが、なによりの支援になるとともに、未来の子どもたちを放射能の被ばくから守ることになると思います。一人一人が考え、行動することでしか、子どもたちを被ばくから守ることは出来ません。一人でも多くの方の参加・協力をお願いいたします。

2012年4月14日

「子どもたちの未来と被ばくを考える会」

事務所：和歌山市三番丁6番地 関西電ビル4階 金原法律事務所 内
連絡先・事務局：☎.073-451-5960（松浦攸吉）

上記の趣旨に賛同し入会を申し込みます

世話人 ・ 一般会員（いずれかに○をお願いします）

| | |
|-----------|-------------------|
| 氏名（ふりがな） | |
| 職業 or 所属 | |
| 住所〒 | |
| ☎（ ） — | e-mail |
| 申込日 年 月 日 | 年会費 1口 (2,000円) 口 |